

✔【外国人面接で使える質問テンプレート(飲食業・特定技能)】

● 1. 志望動機・日本語力を見きわめる質問(アイスブレイク～導入)

質問内容	評価ポイント	補足・観察視点
● なぜ日本で働きたいと思ったのですか？	動機の明確さ／本気度	「家族のため」「お金のため」も OK
● この仕事(飲食)を選んだ理由は？	業種理解／興味関心	実体験に基づく話があるか
● 日本語はどこで学びましたか？	日本語力と学習意欲	話し方や表情も確認
● 接客の日本語はどれくらい使えますか？	実用力(語彙・表現)	「いらっしゃいませ」など言わせてみるの可

● 2. 経験・スキル・職務適性を見きわめる質問(実務能力の把握)

質問内容	評価ポイント	補足・観察視点
● 飲食店で働いたことはありますか？	実務経験の有無と内容	職種・国・規模まで具体的に
● どんな仕事をしていましたか？	作業理解度・即戦力性	ホール／厨房など役割の違いに注意
● お客さんに注意されたことはありますか？そのときどう対応しましたか？	対応力・ストレス耐性	エピソードの中身に注目
● 忙しい時間帯にどんな工夫をしていましたか？	段取り力・協調性	「忙しくて大変でした」だけで終わらせない
● 衛生面で気をつけていたことはありますか？	基礎的な知識の有無	食品衛生に対する意識があるか

● 3. 将来のビジョン・定着意欲を見きわめる質問(長期就労への意志)

質問内容	評価ポイント	補足・観察視点
● 日本でどのくらい働く予定ですか？	滞在計画・帰国予定	「5年」「長く働きたい」など
● この仕事でどんなスキルを身につけたいですか？	成長意欲	目的がある人は離職率が低い傾向
● 日本で困ったことがあったら、誰に相談しますか？	自己管理能力・定着力	支援機関任せではない姿勢か
● 家族の方は、日本で働くことに賛成していますか？	家族支援の有無	途中帰国リスクの判断材料に
● 将来はどうしたいですか？(母国で店を開く、日本で続けたい等)	人生設計の一貫性	働く理由と将来像の一致を見る

✔【使い方のポイント】

- 質問は順番に全部聞くのではなく、目的に応じて必要な部分を選んで使用してください。
- 回答を記録するためのチェックリスト式評価シートと併用すると、面接の比較・判断がスムーズになります。
- 文化の違いや言語の壁を配慮しつつ、やさしい日本語で質問することが重要です。